



乳がん検診 Q&A

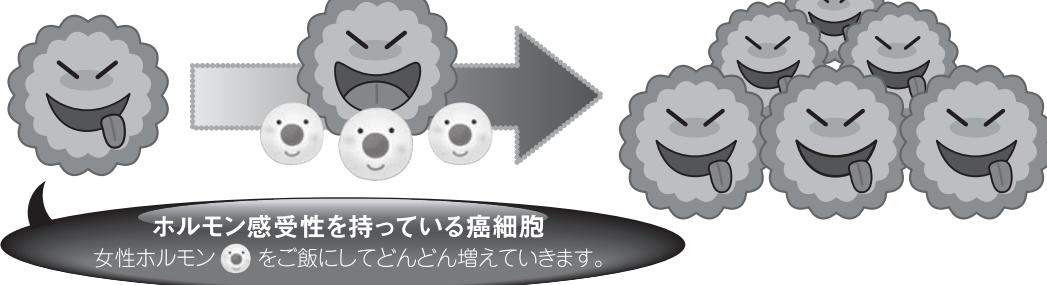
～まつん・ハマーの知って得する乳がん検診～

Q. 閉経後の肥満は乳がんにかかりやすいのは本当?

A. 肥満は万病の元と言われていますが、閉経後は乳がんのリスクでもあります。

乳がんの60~70%は**ホルモン感受性**があり、エストロゲン(女性ホルモン)の影響を受けて分裂・増殖する性質があります。

ホルモン
感受性
とは



閉経後の肥満
と
乳癌

閉経後、女性ホルモン(エストロゲン)は卵巣ではなく皮下脂肪で作られます。女性ホルモンが分泌されている期間が長ければ長いほど乳がんを発症するリスクは高まります。

最近の乳がん増加の背景には、過剰な脂質摂取(食生活の欧米化)、飲酒、喫煙、夜型の生活などの生活習慣病が影響していると考えられています。



乳がんと女性ホルモンの関係がわかったところで、乳がん発症のリスクについてまとめてみました。

乳がんになりやすい人

- * 血縁者や自分が乳がんに罹ったことがある…遺伝で発症する乳がん(遺伝性乳がん、卵巣がん症候群)は乳がん全体の7~10%といわれています。
- * 初潮が早い、閉経が遅い
- * 出産や授乳の経験がない、あるいは少ない
- * 長期の女性ホルモン剤を使用している
- * 閉経後の肥満



リスクに当てはまらないからと言って乳がんにならないわけではありません。食生活に気をつけて、適度な運動を行い、笑顔で明るい生活をおくりましょう。そして、定期的に乳がん検診を継続して下さい!